

# 党 要 望 に 対 す る 回 答 書

回答部局課名 ( 市長室 施設マネジメント推進室 )

政 党 名	自民党川口市議会議員団
表 題	都市機能、防災・防犯対策
要 望 番 号	4 施設マネジメント手法の活用により既存公共施設の耐震化及び、長寿命化の一層の推進
要 望 内 容	身近な公共施設である、公民館等の耐震化、ポンプ場の耐震化、上下水道を始めとするインフラの耐震化、更に橋りょうを始めとする道路ストックの長寿命化について、より一層推進すること。さらに、更新を迎える施設においては、他の施設との複合化や効率的な維持管理を推進して財政負担の軽減を図ること。
回 答	公民館等の耐震化につきましては、関係部局と協議し、建物の劣化状況や施設の地域需要、社会情勢の変化等を総合的に勘案しながら、費用対効果が高い手法を用いて、順次取り組むよう推進して参ります。  また、更新を迎える施設につきましては、利用需要や類似施設等との比較、近隣施設の更新時期など多角的に検討し、他施設との複合化を推進するなど、施設規模の最適化、ライフサイクルコストの削減に取り組み、財政負担の軽減を図って参ります。

# 党 要 望 に 対 す る 回 答 書

回答部局課名 ( 建設部 道路建設課 )

政 党 名	自民党川口市議会議員団
表 題	都市機能、防災、防犯対策
要 望 番 号	4. 施設マネジメント手法の活用により既存公共施設の耐震化及び長寿命化の一層の推進
要 望 内 容	身近な公共施設である、公民館等の耐震化、ポンプ場の耐震化、上下水道を始めとするインフラの耐震化、更に橋りょうを始めとする道路ストックの長寿命化について、より一層推進すること。さらに、更新を迎える施設においては、他の施設との複合化や効率的な維持管理を推進して財政負担の軽減を図ること。
回 答	<p>橋りょうの耐震化ならびに長寿命化につきましては、より多くの国の補助金を活用するため、令和2年度に「橋りょう長寿命化計画」の見直しを行ったところでございます。今後も当該計画に基づき、耐震化や改修工事を計画的に実施して参ります。道路舗装の保全につきましては、路面性状調査の結果を踏まえ、計画的に改修工事を実施しております。</p> <p>道路ストックに含まれる道路付属物（道路照明灯、道路反射鏡、道路標識）につきましては、長寿命化計画策定に関する調査研究を進め、道路付属物の長寿命化に努めて参ります。</p> <p>今後とも緊急輸送道路や避難道路等、災害時において重要な役割を担う道路・橋りょう等の予防保全型の長寿命化を推進して参ります。</p>

# 党 要 望 に 対 す る 回 答 書

回答部局課名（事業部 上水道建設課）

政 党 名	自民党川口市議会議員団
表 題	都市機能、防災・防犯対策
要 望 番 号	4. 施設マネジメント手法の活用により既存公共施設の耐震化及び、長寿命化の一層の推進
要 望 内 容	身近な公共施設である、公民館等の耐震化、ポンプ場の耐震化、上下水道を始めとするインフラの耐震化、更に橋りょうを始めとする道路ストックの長寿命化について、より一層推進すること。さらに、更新を迎える施設においては、他の施設との複合化や効率的な維持管理を推進して財政負担の軽減を図ること。
回 答	上水道管につきましては、水道管網の中でも特に重要な基幹管路を優先的に、耐震性能を有した管に更新しております。 令和2年度末の耐震化率は基幹管路が82.7%、管路全体で23.9%でございます。 今後ともより一層の耐震化率の向上を目指し、効率的な整備に努めてまいります。

# 党 要 望 に 対 す る 回 答 書

回答部局課名（事業部 下水道維持課）

政 党 名	自由民主党 川口市会議員団
表 題	都市機能、防災・防犯対策
要 望 番 号	4 施設マネジメント手法の活用により既存公共施設の耐震化及び、長寿命化の一層の推進
要 望 内 容	身近な公共施設である、公民館等の耐震化、ポンプ場の耐震化、上下水道を始めとするインフラの耐震化、更に橋りょうを始めとする道路ストックの長寿命化について、より一層推進すること。さらに更新を迎える施設については、他の施設との複合化や効率的な維持管理を推進して財政負担の軽減を図ること。
回 答	下水道管の耐震化につきましては、川口市総合地震対策計画、長寿命化につきましては、川口市ストックマネジメント計画に基づき、管内調査、布設替え、管更生工事と計画的に行っております。 今後とも、予算の平準化を図りながら市民生活に必要な下水道のインフラ維持のため、順次、下水道管渠の耐震化、長寿命化を進めて参ります。

# 党要望に対する回答書

回答部局課名 (事業部 ポンプ場管理センター)

政党名	自民党川口市議会議員団
表題	都市機能、防災・防犯対策
要望番号	4 施設マネジメント手法の活用により既存公共施設の耐震化及び長寿命化の一層の推進
要望内容	身近な公共施設である、公民館等の耐震化、ポンプ場の耐震化、上下水道を始めとするインフラの耐震化、更に橋りょうを始めとする道路ストックの長寿命化について、より一層推進すること。さらに、更新を迎える施設においては、他の施設との複合化や効果的な維持管理を推進して財政負担の軽減を図ること。
回答	ポンプ場の耐震化につきましては、川口市下水道総合地震対策計画第2期計画に基づき、耐震診断、耐震補強設計、耐震補強工事と計画的に行っております。 今後とも、市民生活に必要な下水道のインフラ維持のため、財源確保を図り、ポンプ場の耐震補強を行い、計画的な施設の維持に努めて参ります。